

2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(非連結)

2025年11月13日

上場会社名 キクカワエンタープライズ株式会社

上場取引所

東名

コード番号 6346 URL https://www.kikukawa.co.jp/

(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 菊川 厚

(氏名) 一色 隆則

TEL 0596-21-2130

半期報告書提出予定日

代表者

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 2025年11月14日

配当支払開始予定日

2025年12月1日

決算補足説明資料作成の有無

無

決算説明会開催の有無 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上配	高	営業利	J益	経常和	J益	中間純	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	1,822	3.0	210	23.0	251	18.4	173	18.5
2025年3月期中間期	1,769	5.3	272		308		213	

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円銭	円 銭
2026年3月期中間期	143.31	
2025年3月期中間期	176.36	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期中間期	14,269	12,514	87.7	10,290.88
2025年3月期	14,518	12,286	84.6	10,129.13

2026年3月期中間期 12,514百万円 2025年3月期 12.286百万円 (参考)自己資本

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2025年3月期		55.00		125.00	180.00
2026年3月期		20.00			
2026年3月期(予想)				80.00	100.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年 3月期の業績予想(2025年 4月 1日~2026年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	引益	当期純	利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	3,800	31.3	310	69.7	370	65.9	260	65.0	214.14

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の詳細については、本日(2025年11月13日)公表いたしました、「2026年3月期第2四半期(中間期)業績予想数値と実績値との差異および通期業績 予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無以外の会計方針の変更 : 無会計上の見積りの変更 : 無修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期未発行済株式数(自己株式を含む)2026年3月期中間期1,320,000 株2025年3月期1,320,000 株期末自己株式数2026年3月期中間期103,905 株2025年3月期107,019 株期中平均株式数(中間期)2026年3月期中間期1,214,158 株2025年3月期中間期1,210,735 株

(注)期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、従業員インセンティブ・プラン「株式給付信託(J-ESOP)」制度に係る信託財産として、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が所有している当社株式を含めております。

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大き(異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料 2 ベージ 1 . 経営成績等の概況 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1)当中間期の経営成績の概況	2
(2)当中間期の財政状態の概況	2
(a) NOW 1 101 OF C > 14716 1 104111 104 - 104 2	2
	3
(1)中間貸借対照表	3
(2) 中間損益計算書	5
(3) 中間財務諸表に関する注記事項	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間(2025年4月1日~9月30日)における我が国経済は、人的資源を重視した多くの企業が大幅な賃上げを実施したことや、大阪・関西万博の成功やインバウンド観光客の増加など景気回復を後押しする状況は整いましたが、消費者物価の高止まりやアメリカの通商政策への対応などにより、先行きの企業業績に不透明感が残る状況で推移しました。

当社製造機械と関連の深い業界動向に着目しますと、木工機械関連については、住宅建築コストの高騰が続いていることに加えて、4月に改正された建築基準法による建築確認に要する日程の長期化が影響して、国土交通省が発表した新設住宅着工戸数は4~9月まで前年同期比17.4%減と大きな落ち込みとなりました。

また、工作機械関連については、AIの進展によるデータセンターの増設や各産業における省人化需要に支えられ、日本工作機械工業会が発表した $4\sim9$ 月の受注額は、前年同期比9.9%増と輸出を中心に堅調な動向となりました。

このような事業環境のもと、当社の当中間会計期間における売上高は、前年同期比3.0%増の18億2,255万円となりました。また損益面では、製造コストの低減を果たしたことにより、営業利益2億1,002万円(前年同期は2億7,278万円)、経常利益2億5,187万円(前年同期は3億853万円)、中間純利益1億7,399万円(前年同期は2億1,352万円)とそれぞれ2年振りの減益となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ2億4,887万円減少し、142億6,931万円となりました。 これは主に、受取手形及び売掛金が減少したものの、現金及び預金ならびに投資有価証券がそれぞれ増加したこと などによるものであります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ4億7,711万円減少し、17億5,463万円となりました。

これは主に、前受金及び未払法人税等がそれぞれ減少したことなどによるものであります。

また、純資産につきましては、前事業年度末に比べ 2 億2,823万円増加し、125 億1,468万円となりました。その結果、自己資本比率は87.7%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の業績見通しを行なう上で、木工機械関連では、新設住宅着工戸数の低迷傾向が顧客の設備投資意欲を慎重なものにしておりますが、都市インフラなど非住宅建設分野においても、日本各地において充実期を迎えている国産材を活用する動きが、低炭素社会の実現に向けての具体策として表れつつある事に期待をしたいと思います。

工作機械関連では、IT産業や自動車産業など顧客業界の技術の変遷を注視する必要がありますが、幅広い産業において生産設備の自動化・省人化への設備投資が期待されます。

こういった経済環境の中におきまして、技術・製造面においては機能面の改善はもとより、AI活用などのデジタル技術を取り入れた安全で扱いやすい製品づくりを心掛け、市場ニーズの変化に応え得る顧客提案を推進して参ります。

なお、当社が掲げております業績予想は、現在入手している情報や実際の受注動向などから得られる一定の前提に 基づいておりますが、実際の業績は今後の様々な要因により変動しうるため、その達成を当社として約束するもので はありません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1)中間貸借対照表

	(単位:千円)
前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
7, 757, 520	8, 148, 148
1, 755, 107	902, 698
200, 000	200,000
415, 015	352, 504
295, 748	281, 286
60, 038	61,886
14, 429	24, 465
10, 497, 859	9, 970, 990
1, 141, 086	1, 141, 086
801, 956	809, 561
1, 943, 042	1, 950, 647
13, 611	19, 393
1, 520, 989	1, 784, 590
500, 000	500,000
42, 690	43, 692
2, 063, 680	2, 328, 283
4, 020, 334	4, 298, 324
14, 518, 193	14, 269, 315
	(2025年3月31日) 7, 757, 520 1, 755, 107 200, 000 415, 015 295, 748 60, 038 14, 429 10, 497, 859 1, 141, 086 801, 956 1, 943, 042 13, 611 1, 520, 989 500, 000 42, 690 2, 063, 680

		(単位:千円)
	前事業年度 (2025年3月31日)	当中間会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	205, 545	113, 266
未払法人税等	171, 772	65, 153
前受金	501, 276	285, 539
賞与引当金	88, 720	94, 410
役員賞与引当金	85, 000	8,000
その他	250, 541	143, 337
流動負債合計	1, 302, 856	709, 706
固定負債		
繰延税金負債	92, 282	180, 624
退職給付引当金	650, 332	672, 679
従業員株式給付引当金	45, 384	50, 726
長期未払金	140, 895	140, 895
固定負債合計	928, 894	1, 044, 926
負債合計	2, 231, 750	1, 754, 633
純資産の部		, ,
株主資本		
資本金	660, 000	660,000
資本剰余金	399, 829	405, 683
利益剰余金	10, 982, 240	10, 999, 624
自己株式	△362, 509	△351, 073
株主資本合計	11, 679, 560	11, 714, 234
評価・換算差額等	11,000,000	11, 111, =01
その他有価証券評価差額金	606, 882	800, 448
評価・換算差額等合計	606, 882	800, 448
純資産合計	12, 286, 443	12, 514, 682
負債純資産合計	14, 518, 193	14, 269, 315

(2) 中間損益計算書

(単位:千円)

		(単位:十円)
	前中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	1, 769, 170	1, 822, 556
売上原価	925, 809	1, 036, 826
売上総利益	843, 361	785, 730
販売費及び一般管理費	570, 576	575, 705
営業利益	272, 784	210, 025
営業外収益		
受取利息	870	3, 915
受取配当金	20, 615	27, 652
売電収入	8, 593	8, 915
その他	7, 374	3, 089
営業外収益合計	37, 454	43, 573
営業外費用		
支払利息	6	13
為替差損	44	73
売電費用	1, 637	1,637
その他	16	1
営業外費用合計	1,704	1,725
経常利益	308, 534	251, 872
税引前中間純利益	308, 534	251, 872
法人税、住民税及び事業税	80, 867	59, 569
法人税等調整額	14, 146	18, 307
法人税等合計	95, 013	77, 876
中間純利益	213, 520	173, 995

(3) 中間財務諸表に関する注記事項 (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。